

2024年度伊那市ICT活用教育テーマ

未来を生き抜く力を育む

～ 「探究的な学び」と「先進的な学び」を支えるICT活用～

伊那市のICT活用教育の推進は、市長主導による「新産業技術推進協議会」の教育委員会が2017年に提起した「学校教育の情報化ビジョン2017」が端緒となっています。これを受けて、2018年から3年間、さらに2021年から3年間にわたり取り組みが行われました。2020年からは「伊那市学校教育情報化委員会」が教育委員会を引き継いでいます。本年度は「ビジョン2024」が新たに策定され取り組みが始まりました。本年度はビジョン具現化の最初の年となります。昨年度までの取り組みを活かしつつ新ビジョンの実現への橋渡しになるようなカンファレンスを実施できることを目標としています。

具体的な取り組み内容は「探究的な学び」と「先進的な学び」を支えるICT活用を意識した授業づくりです。

これをもとに、伊那市教育委員会、ICT活用教育推進センター、伊那市小中学校情報委員会では、本年度の活動を展開していきます。本年度のカンファレンスは伊那小学校・伊那中学校を会場に10月30日（水）に開催されます。また、「学校CIO（学校長）研修会」はカンファレンスのプレ大会をかねて6月26日（水）富県小学校で行われます。このプレ大会では、各学校での授業研究会を充実させることを目的としているものです。

そして、本番のカンファレンスでは昨年度の研究をさらに進め各小中学校や伊那市外のオンライン参加者が積極的に関わられるようにカンファレンスの内容、日程は昨年度並みの計画をしています。

詳細につきましては情報委員会や「ICT通信」を活用しながら各校の皆様にお伝えしていく予定です。

学校CIO研修会（Conference 2024 Pre）

2024.6.26（水）

富県小学校

伊那市「教職員の研修日」（14:00-16:40）悉皆研修

ICT Conference 2024 in INA

2024.10.30（水）伊那小学校・伊那中学校

小学校・中学校 ICT活用教育研究会（ハイブリッド）

特別講演会

※公開授業は事前に実施し指導者から提起される課題について伊那市全体で取り組みます

学校CIO研修会・ICT Conference 2023

昨年度実施されたクラウドを活用した授業



小学校4年 国語 キャッチコピーで伝えたいことを明確に

子どもたちは教室で飼育している「オタマジャクシ」を全校のお友だちに見に来て欲しいと思いました。そこで、ポスターを作ることになりました。自分が全校のお友だちに伝えたい「オタマジャクシを見に来て欲しいポイント」を考えました。子どもたちが考えていく中で「みんなに伝えたいけれど、難しいから考えて欲しい」と訴える子どもがあらわれました。そこで水槽の工夫について考えていたこの子のために、みんなまで考え合いました。（西春近北小学校・ICT活用教育NO54参照）



小学校2年 国語 がまくんとかえるくんになりきって音読しよう

東春近小学校の2年生は、3年生に「お手紙」の音読劇を発表しようと考えました。そこで、がまくんとかえるくんの音読劇で登場人物のセリフや読み方や動きを工夫しながら録画しました。

子どもたちはその時の思いや考えをスクールタクトを使って伝え合いました。この学習活動を通して、登場人物や行動を具体的に想像して表現することができるようになっていきます。

（ICT活用教育NO.60参照）



中学校1年 国語 「銀木犀」の描写の違いを捉えて自分の考えを表現しよう

春富中学校の1年生が「場面と場面、場面と人物などの描写を結びつけて作品を読み進めていきます。この授業では、冒頭と結末の「銀木犀」の描写の違いを捉える活動を通して、登場人物の心情の変化について、叙述をもとに自分の考えを表現します。スクールタクトに自分の考えを書いた後、友だちの意見を見たり聞いたりする中で、自分の意見を再構築したり友だちの意見を取り入れたりしながら、文章に対する理解を深めるとともに、自分の考えを深めていきます。（ICT活用教育NO.61参照）

探究的な学び

先進的な学び

個別最適な学び
協働的な学び
自立的な学び

子どもと共に
未来を創る教員

伊那市では「学校教育情報化ビジョン2024」をもとに、iPadを導入して「ICT活用教育」を推進しています。